

講義名	ビジネス法務			授業形態	
担当教員	河野 総史	開講期・曜日・時限	後期 金曜日 2 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

本講義では、ビジネスの現場において必要となる様々な法律の基礎について学ぶ。法による各種規制の制度趣旨に重点を置いて、講義を実施する。

到達目標

ビジネス法務に関する各種規制の制度趣旨を学習することにより、企業が直面する法的問題を理解できるようになる。

提出課題

毎回小テスト（講義の理解度チェック）を実施する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

小テストについては、次の講義回で講評を行う。

評価の基準

小テスト50点、期末試験80点の、合計100点満点とし、60点以上を合格とする。
小テストも期末試験も、教科書やレジュメの持ち込み有りとする。

履修にあたっての注意・助言他

本講義ではビジネスに関する様々な法律を学習するが、知識の習得そのものが目的ではない。法の趣旨を理解し、ビジネス実務における法的な問題を意識してもらうことが重要なので、「覚える」ではなく「考える」ことを意識して講義に臨んで欲しい。

教科書	.法ビジネス学入門.	志學館大学法学部 編	税務経理協会	2970	9784419072803
-----	------------	------------	--------	------	---------------

参考図書

参考図書	.なし.				

その他

講義レジュメを配布する。

授業計画

- 第1回 講義イントロダクション ビジネス法務とは
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第2回 企業組織に関する法 企業の所有者と経営者
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第3回 企業組織に関する法 経営者に対する監視体制
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第4回 企業と従業員の関係
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第5回 企業取引に関する法 民法を中心に
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第6回 企業取引に関する法 商法を中心に
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第7回 企業取引に関する法 消費者法を中心に
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第8回 企業の資金調達 内部資金
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第9回 企業の資金調達 外部資金
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第10回 上場会社と情報開示
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第11回 企業活動と経済犯罪 企業活動に関わる経済犯罪の概要
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第12回 企業活動と経済犯罪 エンフォースメント
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第13回 企業の決済手段
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第14回 企業活動とソフトウェア
予習：事前に配布するレジュメに講義内容に関わる事例が書いてあるので、その事例について自分なりに考えて講義の準備をする（120分）
復習：講義内容を復習し、小テストに備える（120分）
- 第15回 総まとめ

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）		イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	○	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション		カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本学商学部経営学科のディプロマポリシーの、「企業マネジメントに関する問題探求、課題提案ができる。」人材を育成することを念頭に講義を実施する。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

事例（判例）を題材に、適宜グループワークをしてもらう予定である。

実務経験の有無及び活用

備考

30分以上の遅刻は欠席扱いとなりますので注意して下さい。